

昭和八・1933年 市制施行直後の直方市

直方市の市制施行

昭和六・1931年1月1日に直方町が市制を施行して直方市が発足し、昨年11月6日にユメニティのおがた大ホールで直方市制90周年記念式典が開催されました。

三省堂の学習百科辞典

三省堂が発行した学習百科辞典（昭和九・1934年初版、昭和十二・1937年35版）に市制施行直後の直方市が紹介され、巻末の付録で当時の日本全国の都市の人口が掲載されていますので紹介します。（新字体・新かなづかい表記に変更）



学習百科辞典の表紙
三省堂発行

直方市の記載

「直方 ノウガタ 福岡県の北部、筑豊炭田に沿う鉱業都市。熊本・久留米方面から小倉に至る交通路に当たり、炭坑鉄道が多く集まり、石炭の輸送が盛んである。」

直方市の人口

直方市の現在の人口は56千人（本年8月末時点）です。市制施行後の合併は昭和三十・1955年に鞍手郡植木町と合併したところ、周辺の自治体と合併したところが多いため現在の人口と単純比較はできません。

各都市の人口

時点は昭和八・1933年10月1日現在推定人口（単位：千人）となっています。

九州地方の都市の人口

福岡市	275、	八幡市	192
門司市	114、	大牟田市	103
小倉市	98、	久留米市	89
若松市	70、	戸畑市	60
飯塚市	44、	直方市	37

八幡・門司・小倉・若松・戸畑を合計すると534で福岡市の倍近くになり、福岡市の大都市化が如何に急速に進んだかがわかります。

門司市が小倉市よりも多いこと、若松市が小倉市に近いことから戦前は港町の人口が多いことがわかる。

《佐賀県》

佐賀市 49、唐津市 29

《長崎県》

長崎市 214、佐世保市 146

佐世保市は呉市・横須賀市と同じで当時の軍港は人口が多い。

《熊本県》

熊本市 182

《鹿児島県》

鹿児島市 145

《大分県》

大分市 60、別府市 46

《宮崎県》

宮崎市 66、都城市 39

《延岡市》

延岡市 35

《沖縄県》

那覇市 64、首里市 20

九州全体の傾向

製鉄・造船・化学、炭鉱など鉱工業の盛んな福岡県に大都市が多いこと、熊本・鹿児島は大藩の一局集中の城下町であることがわかります。他の地方の都市については次号で紹介します。

直方の歴史と文化

文 榊 正 澄

文化財に関する問い合わせ：文化・スポーツ推進課社会教育係（TEL 25-23326）



人の動き

■人口 55,699人 (-328)	□転入 174人	□転出 142人
[うち外国人595人]	□出生 32人	□死亡 85人
男 26,285人 (-147)		
女 29,414人 (-181)		
■世帯数 27,515世帯 (+133)	令和4年8月末現在 ()は前年同月との比較	

<発行>直方市
〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号
URL ... <https://www.city.nogata.fukuoka.jp/>
<発行日>毎月1日(月1回)
<編集>秘書広報課秘書広報係
TEL ... (0949)25-2236 FAX ... (0949)22-5107
E-MAIL ... n-koho@city.nogata.lg.jp
<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



市ホームページ



インターネット 情報提供サービス

SNSやウェブサイト様々な情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

直方市Instagram



さあ、あなたもフォロー！

アプリ「マチイロ」



市報をアプリで配信中！

直方市公式LINE



直方市と友だちになるう！

情報メール「つながるおがた」



緊急情報、イベント情報など

直方市バーチャルミュージアム



直方の文化を隅々まで